

まちのニュース



リアルなかかしで交通安全

4/25 糠内老友会

糠内老友会が今年も交通安全を願って、「かかし」を設置しました。中には人間そっくりな「かかし」もあり、ドライバーへの安全運転を呼びかける効果は昨年以上かもしれません。



みんなで町づくり

4/27 手づくりのまち推進委員会総会

手づくりのまち推進委員会の総会が開催されました。今年も「明るいまちづくり住民大会」や「花いっぱい運動」など、みんなで協力しながらまちづくりの活動を進めていきます。



△5/14 クリーンウォークとかちin札内川

手づくりのまち推進委員会委員のみなさんが、今年も札内川河川敷のごみを拾う「クリーンウォーク」に参加しました。毎年行われるごみ拾いですが、相変わらずごみを不法に投棄する人がいるのは残念ですね。

林業の模範に努めます

4/26 北海道指導林家認定証伝達

「北海道指導林家」の認定証伝達式が行われ、糠内の松岡光男さん(写真中央右)、忠類本町の辺見秀明さん(写真中央左)の2人が認定されました。

一般の森林所有者や林業後継者への模範となる林業生産活動を行う「指導林家」として、林業の指導普及に活躍が期待されます。

町内では、今回の認定で「指導林家」は4人となりました。





子どもたちの夢であふれるホール

5/5 百年記念ホールこどもの日イベント

こどもの日恒例のイベント「夢ホール」が百年記念ホールで開催されました。

今年は新たにゴミ袋を使った熱気球の実験や綿菓子の機械が用意され、ワクワクドキドキした子どもたちの姿がたくさん見られました。

いつまでも夢を持ち続けて楽しむことを忘れないでくださいね。

ポイ捨てはいけません

5/8 全町一斉クリーン作戦

町民のみなさんが参加して行われた全町一斉クリーン作戦。今年も3カ所の会場に198人が参加行われました。今回、取材をした西和地区では約70の方が集まり、ゴミ袋を手に作業を行いました。車からのポイ捨てによる空き缶や、ペットボトルなど、ゴミ袋が一杯になる様子は、とても残念です。クリーン作戦を行わなくてもいい日が来るといいですね。



日常、見慣れた風景のフシギ

「西足寄踏切」って??

旭町にお住まいの野原さんから、「近所にある踏切の名前が「西足寄踏切」というのだが、どうしてだろう」というご質問をいただきました。確かに…そうですね。

さっそく、JR北海道釧路支社にも確認をとりました。踏切の名前をつける時には、「そこを通る道路の名前」「踏切付近の地域の名前」「ご近所にお住まいの人の名前(こんなこともあるのですね)」をつけるそうです。

さて、旭町にある踏切ですが、幕別町内なのになぜ「西足寄」なのでしょう。答えは、1954年から1963年まで存在していた、道々34号線の名前が「幕別西足寄線」で、ここを通過していた道路の名前にちなんでつけられた名前だから。「西足寄」が入っている謎が、やっと解決しました。

「町内のふしぎ発見」
お待ちしております。





わたしたちにまかせて！

5/12 ふまねっと体験教室

忠類コミュニティセンターで、ふまねっと体験教室が行われました。

誰でも楽しくリズムに合わせてステップを踏み、脳を使って考えながら行う「ふまねっと」ですが、約20人の参加者は、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく和やかに運動していました。

ふまねっと運動は、きっとあなたの中に眠っている元気を応援してくれると思いますよ。

東日本大震災で被災された方へ、あたたかい気持ちが届きました。

日本赤十字社北海道支部幕別町分区に義援金

たくさんの方が街頭での募金などで被災者の支援をされていると思います。ここでは、日本赤十字社を通して義援金をと持参いただいた方をご紹介します。これからも、復興までの長い道のり、継続的に被災地を応援していきましょう。



△舞と歌チャリティー公演の収益金をいただきました

これまでの義援金総額

13,937,280円 (5月17日現在)

皆様の心温まるご寄付
ありがとうございました。



△札幌内東中学校のみなさん



△札幌内中学校のみなさん



△南町老人クラブのみなさん